

事業主の皆さん
ご存知ですか？

労働安全衛生法により
新入者教育・職長教育（一定業種）
技能講習・特別教育などが
義務づけられています。



平成25年度 安全衛生教育促進運動 (2014.1.1 ~ 4.30)

「安全衛生教育促進運動」とは、

労働災害防止のために不可欠な安全衛生教育、とりわけ労働安全衛生法に基づく教育等を促進するため、本年度から、中央労働災害防止協会（中災防）が提唱し展開している運動です。

中災防としては、国の「安全衛生教育推進要綱」（平成3年1月21日付け基発第39号）や第12次労働災害防止計画の趣旨を踏まえ、**厚生労働省**や**都道府県労働局**の指導・援助を受けながら、この運動を展開していくこととしています。



法定の安全衛生教育を受けましょう

あなたの職場で、もう一度、確認を！

◎ まず、法定の安全衛生教育などを受けているか確認しましょう。

* 建設業、製造業、電気・ガス業、自動車整備業など

教育の種類	対 象 者	該当者	教 育
新入者教育	新規雇い入れ者（業種、規模を問わず、すべての企業）	いる / いない	済み / まだ
作業内容変更時教育	作業内容を変更した者（業種、規模を問わず、すべての企業）	いる / いない	済み / まだ
職長教育	新たに職務につく職長（監督者等）（一定の業種*）	いる / いない	済み / まだ
特別教育	危険有害業務（例）	業 務	教 育
	グラインダ（研削といし取替え等）業務	ある / ない	済み / まだ
	プレス機械（金型等取付け等）の業務	ある / ない	済み / まだ
	シャー（刃部等の取付け等）の業務	ある / ない	済み / まだ
	アーク溶接・溶断等の業務	ある / ない	済み / まだ
	電気（低圧、高圧・特別高圧）取扱い業務	ある / ない	済み / まだ
	フォークリフト（最大荷重 1t 未満）運転業務	ある / ない	済み / まだ
	クレーン（つり上げ荷重 5t 未満）等の運転業務	ある / ない	済み / まだ
	酸欠危険場所における作業	ある / ない	済み / まだ
	特定粉じん作業に係る業務	ある / ない	済み / まだ
	産業用ロボットの教示、検査等の業務	ある / ない	済み / まだ
	廃棄物の焼却施設関連業務	ある / ない	済み / まだ
	石綿等が使用された建築物等の解体等・封じ込め等の作業	ある / ない	済み / まだ
	東日本大震災関連の除染業務等	ある / ない	済み / まだ

そのほか、有機溶剤業務などの危険有害業務従事者に対して教育を行うよう努めることとされています。また、通達やガイドライン等で「安全衛生責任者」、「振動工具取扱い作業」、「騒音職場の作業」、「VDT作業従事者」、「重量物取扱い作業、介護・看護作業、車両運転作業等の従事者（腰痛予防の教育）」などに対する安全衛生教育が示されています。

◎ 安全衛生業務従事者に資格者を選任しているか確認しましょう。

** 建設業、製造業、電気・ガス業、各種商品等卸売・小売業など

安全衛生業務従事者名	必 要 な 資 格	資 格
安全管理者（一定の業種**で50人以上の規模）	安全管理者選任時研修の修了など	ある / ない
第一種衛生管理者（一定の業種**で50人以上の規模） 第二種	第一種衛生管理者免許試験の合格など	ある / ない
衛生工学衛生管理者（有害業務に30人以上従事）	衛生工学衛生管理者講習の修了など	ある / ない
安全衛生推進者（一定の業種**で10～49人の規模）	安全衛生推進者養成講習の修了など	ある / ない
衛生推進者（一定の業種**以外で10～49人の規模）	衛生推進者養成講習の修了など	ある / ない

特別教育や技能講習を修了したり免許を取って危険有害な業務に現に従事している人や安全衛生業務に従事している人に対して、定期的に能力向上のための教育を行うよう示されています。最新の知識や技能を身につけるために、“安全衛生教育”をぜひ受講させましょう。

正しい知識で、安全作業を！

法令で、技能講習修了者や免許所持者でないと従事させることができない危険有害な業務が定められています。また、作業の指揮をする作業主任者も資格が定められています。講習などで必要な知識を身につけて所定の資格を持つことが、安全で健康的に作業を進める第一歩となります。該当する人が、技能講習を修了、または免許を所持しているか、もう一度確認してください。無資格の人が業務を担当するのは厳禁です。必要な講習を受けさせましょう。

【資格（技能講習修了や免許所持）が必要な業務の例】

- ガス溶接
- 玉掛け
- クレーン運転（つり上げ荷重 5t 以上）
- 移動式クレーン運転（つり上げ荷重 1t 以上）
- フォークリフト（最大荷重 1 t 以上）運転
- ショベルローダー（最大荷重 1 t 以上）等運転
- デリック運転（つり上げ荷重 5t 以上）
- 高所作業車運転
- 揚貨装置（制限荷重 5t 以上）運転
- 車両系建設機械運転
- ボイラー取扱い
- ボイラー溶接
- ボイラー等整備
- 潜水

【作業主任者の例】

- 特定化学物質作業主任者
- 有機溶剤作業主任者
- 鉛作業主任者
- 石綿作業主任者
- 酸素欠乏危険作業主任者
- はい作業主任者
- ガス溶接作業主任者
- プレス機械作業主任者
- 木材加工用機械作業主任者
- 乾燥設備作業主任者
- ボイラー取扱作業主任者
- 第一種圧力容器取扱作業主任者
- エックス線作業主任者
- ガンマ線透過写真撮影作業主任者
- 足場の組立て等作業主任者
- 高圧室内作業主任者



確認しよう！

きちんと教育を受けて、正しい安全衛生知識を身につけ、正しい作業行動をとることが、労働災害防止の第一歩です。

中災防では、安全衛生教育をはじめ、労働災害防止のためのさまざまな活動を行っています。また、各都道府県にある労働基準協会などの教育機関でも、特別教育や技能講習を実施しています。ぜひ、ご活用ください。

特別教育が必要な作業者にその教育を実施していない場合や無資格の作業者を就業させた場合、罰則（6ヶ月以下の懲役または50万円以下の罰金）が適用される場合があります。

特別教育・技能講習についての実施等については、労働局、労働基準監督署、最寄の労働基準協会等登録教習機関、または中災防各地区安全衛生サービスセンターにお問い合わせください。

【都道府県労働基準協会（労務安全衛生）協会（連合会）等】（TEL）

北海道（011-747-6141）	富山（076-442-3966）	島根（0852-23-1730）
青森（017-777-4686）	石川（076-232-2973）	岡山（086-225-3571）
岩手（019-681-9911）	福井（0776-54-3323）	広島（082-221-0725）
宮城（仙台支部）（022-262-2110）	山梨（055-251-6626）	山口（083-925-1430）
秋田（018-862-3362）	長野（026-223-0280）	徳島（088-634-1266）
山形（023-674-0204）	岐阜（058-270-0380）	香川（087-816-1401）
福島（024-522-6717）	静岡（054-254-1012）	愛媛（089-921-7033）
茨城（029-225-8881）	愛知（052-221-1436）	高知（088-861-5566）
栃木（028-678-2771）	三重（059-227-1051）	福岡（092-262-7874）
群馬（027-233-3582）	滋賀（077-522-1786）	佐賀（0952-37-8277）
埼玉（048-822-3466）	京都（075-321-2731）	長崎（095-849-2450）
千葉（043-241-2626）	大阪（06-6942-7401）	熊本（096-245-7821）
東京（03-5678-5556）	兵庫（078-231-6903）	大分（ 特殊技能 教育センター ）（097-583-4686）
神奈川（045-662-5965）	奈良（0742-36-2040）	宮崎（0985-25-1853）
新潟（025-283-2201）	和歌山（073-446-7000）	鹿児島（099-226-3621）
新潟（医学協会）（025-379-1020）	鳥取（0857-52-7300）	沖縄（098-868-2826）

【中災防・各地区安全衛生サービスセンター】（TEL）

北海道（011-512-2031）	近畿（06-6448-3450）
東北（022-261-2821）	中国四国（082-238-4707）
関東（03-5484-6701）	中国四国・四国支所（087-861-8999）
中部（052-682-1731）	九州（092-437-1664）
中部・北陸支所（076-441-6420）	

◆職長教育・特別教育等の講師養成については
【中災防・安全衛生教育センター】
にお問い合わせください。（TEL）

東京（042-491-6920）

大阪（0721-65-1821）

〒108-0014

東京都港区芝5-35-1

中央労働災害防止協会

Tel 03-3452-6841(代)

URL <http://www.jisha.or.jp/>

中央労働災害防止協会とは、

中央労働災害防止協会（中災防）は、事業主の自主的な労働災害防止活動の促進を通じて、安全衛生の向上を図ることを目的に、労働災害防止団体法に基づき、昭和39年に設立された団体です。